

研修番号		4112	研修名	社会・公民Ⅰ		
研修タイトル		生徒が主体的に行動する公民科の指導 ー持続可能な社会の構築に向けた法教育、消費者教育の充実ー				
ねらい		中学校社会科（公民的分野）及び高等学校公民科の「現代社会の見方・考え方」、「人間と社会の在り方についての見方・考え方」を働かせて考える学習の基礎・基本を学びます。				
対象校種・定員		中・高・特 50名まで				
対象教員		1年目から8年目までの教諭				
指標との関連	職層	教諭		主任教諭	指導教諭	主幹教諭
		基礎形成期【Ⅰ】	伸長期【Ⅰ】	充実期【Ⅱ】	発展期【Ⅲ】	
		○	○			
	人材育成の基本的な事項	学習指導	生活指導力 進路指導力	外部との 連携・折衝力	学校運営力 組織貢献力	教育課題に 関する対応力
○						
講師		講師は、政策研究大学院大学の小野太一教授等を予定				
特色		◇学習指導等に関する基礎的・基本的な力を身に付ける研修 ◇現代の諸課題に対応した法教育、消費者教育、社会保障教育に関する指導の工夫等、公民的内容を学ぶ研修 ◇第1回は、法務省及び厚生労働省と連携した研修 ◇第2回は、指導教諭等による授業研究 ◇動画視聴を事前課題とした研修				
研修に関する動画		事前課題：2-(2)、3-(4) 参考：4-(7)				
持ち物・事前課題等		・二次元コード・筆記用具・名札（所属校で使用しているもの）・校種に応じた学習指導要領（平成29・30年告示）解説 社会編、公民編※第2回の授業研究には事前課題があります。				
日程等	①	実施日時 会場（予定）	6月24日（木）	13:30-16:30	教職員研修センター	
		内容	講義等	○法教育、消費者教育等の充実 ・「現代社会の諸課題」に対する考え方 ・消費者教育の実践 ・法教育の普及・推進に向けた取組 ・実践事例 等 ○社会保障教育等の充実 ・社会保障教育の必要性和現状 ・実践事例 等 ○「社会的な見方・考え方」を働かせ考察させる指導の充実について		
	②	実施日時 会場（予定）	9月～11月	13:30-16:30	未定	
		内容	授業研究	○「社会的な見方・考え方」を働かせ考察させる指導の実際 ○学習評価の実際		